

支え合いでいつまでも安心な暮らし

令和 4 年度

介護保険の状況

■問合せ 介護高齢課介護保険係 ☎74-30011

介護保険制度は、介護が必要になった高齢者などがサービスを利用したときに、利用料の9割（一定以上の所得がある人は8割、現役並みの所得がある人は7割）を保険給付する制度です。

保険からの給付費は、65歳以上の人が納める介護保険料と40歳～64歳までの人の医療保険に加算される介護分を合わせて約半分、残りの約半部分を国・道・町の負担金で賄っています。

超高齢社会の中、町でも要支援・要介護の認定者数、介護給付額は年々増加しています。高齢者が安心して暮らせるよう、社会全体で支える仕組みになっているので皆さんの理解と協力をお願いします。

また、保険料の負担を軽減するため、一人ひとりができるだけ長く健康でいることも大切です。ぜひ、日ごろから健康管理や適度な運動を心がけましょう。

介護保険の負担を抑えるためには、みんなが健康でいることが大切なんだね！



介護保険料

- 徴収方法は、年金から天引きされる特別徴収、町から送付される納付書で納める普通徴収があります。
- 介護保険料の令和4年度分の収入額は約2億905万円で、収納率は99.60%でした。

介護保険被保険者数（令和5年3月31日現在）

- 第1号被保険者数（65歳以上） **3,470人**

■要介護（支援）認定者数（令和5年3月31日現在）

区分	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計 (前年度差)
認定者数 (人)	91	76	170	110	78	79	61	665 (-5)

■居宅介護サービス利用者数

（訪問介護、通所介護、短期入所、福祉用具貸与など）

（令和5年2月サービス提供分）

区分	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計 (前年度差)
受給者数 (人)	37	38	111	56	32	12	13	299 (+5)

■地域密着型介護サービス利用者数

（グループホーム、小規模特養、小規模通所介護）

（令和5年2月サービス提供分）

区分	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計 (前年度差)
受給者数 (人)	0	0	28	20	24	11	7	90 (0)

■施設介護サービスの利用者数

（令和5年2月サービス提供分）

区分	介護老人福祉施設 (特養)	介護老人保健 施設	介護療養型 医療施設	介護医療院	計 (前年度差)
受給者数 (人)	93	20	0	41	154 (+6)

■介護サービスの利用に対する保険給付費

サービスの種類	保険給付額
居宅サービス	2億951万8543円
訪問サービス	6618万2702円
通所サービス	6766万68円
短期入所サービス	390万1879円
福祉用具・住宅改修サービス	1642万577円
特定施設入居者生活介護サービス	1939万1699円
居宅介護支援・介護予防支援	3596万1618円
施設サービス	5億1789万9112円
地域密着型サービス	2億1954万4768円
その他の給付	8130万2851円
高額介護・医療合算サービス	3293万2822円
特定入所者介護サービス	4837万29円
審査支払手数料	70万8237円
計	10億2897万3511円 (前年度差 +3153万8474円)

■地域支援事業にかかった費用

地域支援事業は、高齢者の介護予防や介護が必要な状態になっても自宅で生活を続けられるように支援するための事業です。（地域包括支援センター人件費などを含む）



事業の区分	費用額
介護予防・日常生活支援総合事業 (介護予防教室など)	2152万392円
包括的支援事業 (包括の運営、生活支援体制整備など)	3302万7530円
任意事業 (紙おむつなどの支給、適正化事業など)	88万2168円
計	5543万90円 (前年度差 -63万6459円)